

北陸新幹線金沢開業、舞鶴若狭自動車道全線開通に向けた観光・ブランド対策

観光地のレベルアップ

金沢開業／全線開通に向けた課題

【旅行先の満足度】

	福井県	石川県	富山県	全国平均
地元ならではの美味しい食べ物が多かった	69.0 (5位)	66.9 (7位)	61.6 (19位)	54.2
人が楽しめるスポットや施設が多かった	29.0 (39位)	38.7 (17位)	28.6 (40位)	38.6
旅行先で良い情報が入手できた	18.0 (38位)	21.6 (27位)	21.7 (26位)	22.5

【来訪者の満足度、来訪意向】

	福井県	石川県	富山県
来訪者の満足度	81.0 20位	82.3 14位	76.4 38位
今後の来訪意向	1.3 42位	3.8 14位	2.5 27位

【宿泊旅行1回にかかった費用（個人旅行）】

	福井県	石川県	富山県	全国
宿泊費	16,400	16,900	13,500	14,600
交通費	8,300	12,900	11,800	14,000
現地小遣い	12,100	15,900	13,500	16,200
総額	36,800	45,700	38,800	44,800

出所「じゃらん宿泊旅行調査2012」

- 目的地として選ばれるための観光地の魅力づくり
- リピーターの確保につながるおもてなし向上
- 来県者に対する旬の地元情報の提供
- まち歩きや「食」など、滞在時間を伸ばすしきけ
- 地域資源を活かした商品・サービス開発

二次アクセスの充実

【二次アクセスの比較】

	あわら温泉	加賀温泉郷
巡回バス	あわら温泉周辺巡回バス (H24実証実験)	・加賀周遊バス「キャンバス」 ・温泉街巡回バス「お散歩号」 (山中)
直行バス (金沢)	—	特急バス「加賀ゆのさと特急」 (金沢～山代・山中温泉線)
定期観光バス	・あわら恐竜号(H24実証実験) ・越前すいせん号	・東尋坊・永平寺めぐりバス ・永平寺おでかけ号(山中)

- 観光客の「足」となる二次交通アクセスの充実

誘客プロモーションの強化

【県外観光客入込数】※観光客入込数（推計）H23（単位：千人）

	福井県	石川県
関東地区	285	6.5%
北陸地区	687	15.8%
中京地区	1,190	27.3%
関西地区	1,863	42.8%
その他	331	7.6%
合計	4,356	100.0%
		11,829
		100.0%

- 首都圏・新幹線沿線での情報発信の強化

平成25年度以降の施策の方向性

観光地の魅力向上

1 観光拠点のスケールアップ <県事業>

- ① 恐竜博物館の魅力アップ…野外恐竜博物館の整備<25-26>、魅力ある企画展の開催等
- ② 一乗谷朝倉氏遺跡のレベルアップ…歴史的景観の形成、新たな所蔵品の公開等<25->
- ③ 若狭歴史民俗観光ゾーンの形成…若狭歴史民俗資料館のリニューアル<25-26>

2 観光まちなみの魅力アップ <市町事業>

- ① あわら温泉…足湯の新設、メイン通りの石畳化・親水空間整備等 <25～ ハード整備>
- ② 敦賀金ヶ崎地区…赤レンガ倉庫の耐震化・鉄道ジオラマ展示等 <25～ ハード整備>
- ③ 三方五湖周辺…縄文プラザ・縄文ロマンパークの再整備、道の駅整備 等 <25～ ハード整備>
- ④ 小浜西組周辺…旧旭座の活用、古民家再生、街路の石畳化 等 <H25 計画策定>
- ⑤ 今庄宿…歴史的建造物の修復・保存、まちなみサイン整備等 <25 計画策定>
- ⑥ 福井浜町界隈…歴史的建造物を活かした観光スポット整備 <25 計画策定>
- ⑦ 永平寺門前…「禅の里」の雰囲気を醸し出すまちなみ景観整備 <25 計画策定>

満足度の向上・リピーターの拡大

3 観光を楽しむためのしきけづくり

- ① 既存の観光素材の磨き上げ・新たな観光素材の開発・ブランド化の推進<24->
 - ・「福井ならでは」の体験、「福井にしかない」見どころを中心に、自然・景観、歴史・文化、体験(農、海等)、イベント・祭等の観光素材を整理 → 満足や感動を生む特別素材として付加価値を高めることが必要
- ② 「食の國福井」の推進
 - ・「ふくい味の週間」の拡充・福井の食文化の魅力の発信、若狭路ご膳の開発・売込み 等
- ③ おもてなしの向上・着地情報の発信強化・観光土産品やサービスの開発

4 バス路線の整備(実証運行)

- ① あわら・恐竜号<拡充>…夏休み・冬期間の実証運行
- ② あわら温泉周辺循環バス<拡充>…夏季(→あわら・恐竜号との連動)・秋季の特急バスの実証運行
- ③ 若狭の文化財めぐりバス<拡充>…秘仏公開に合わせたバスツアーワーの拡充(秘仏公開エリアの拡大、旅行商品化の促進)
- ④ 金沢発あわら温泉直行バス<25新規>…金沢駅=北陸道=あわら湯のまち駅

5 情報発信・誘客プロモーションの強化

<首都圏などフロンティアエリアからの誘客>

- ① 沿線エリアでの魅力発信…大型広告・出向宣伝、映画館でのCM上映、物産展の開催等
- ② 旬の情報の発信…宿泊予約サイト、メールマガジン、ご当地フリーぺーぺー発行(年2回)等
- ③ 誘客プロモーション強化…観光プロモーションビデオ制作、NEXCOとの連携によるキャンペーン
- ④ 旅行商品造成への支援…観光商談会の開催、県外旅行AGT等を招いた県内観光地視察支援

6 広域連携

- ① 北陸デスティネーションキャンペーンの開催…平成27年10～12月、福井・石川・富山県共同
- ② 加賀越前広域観光推進協議会…グルメフェスタ、首都圏でのPR、クーポンブックの発行等

魅力ある観光地づくり

北陸新幹線の活用・対策

あわら温泉周辺の魅力アップ <主要観光地の整備>

街並み景観の整備

■湯のまち広場の整備（目玉となる観光地づくり事業～H23）

- 藤野巖九郎記念館・展示施設の移設
- 伝統芸能館（芸妓練習等）の建設
- 芝生広場の整備



○湯のまち広場の整備

■観光まちなみ魅力アップ事業 H24～27

温泉情緒あふれる 華やぎのまちづくり

- 観光の目玉となる足湯の新設
- まちなみ景観整備（通りの石畳化、親水空間（せせらぎ）整備等）
- 湯のまち南口駐車場・ポケットパークの整備
- 花（ハンギングバスケット・プランター）によるおもてなしの演出（H24ソフト事業）



サービス・商品の水準の向上

■サービス・商品の水準の向上あわら三国温泉泊覧会“うららん”=体験型観光 の拡充

- あわら三国温泉泊覧会“うららん”的充実（H23～）
メニューの充実、子ども向け“キッズうららん”的実施など
- 「きき酒師」資格を活かしたおもてなしのレベルアップ（あわら温泉女将の会、H24）
- あわら温泉開湯130周年記念イベントの開催（あわら市、H26予定）



○女将の会が「きき酒師」を取得

二次交通アクセスの確保

■あわら温泉を拠点に観光地等を結ぶ二次交通アクセスの充実

あわら ・恐竜号	H24 7/7～8/15 (7/11除く)の39日間	あわら温泉⇒恐竜博物館⇒永平寺（1日1往復）
	H25 7/20～9/1 (44日)、11/23～3/30の土日休（指定日） <調整中> 料金：片道 1,000円（予定）	あわら温泉⇒恐竜博物館（1日2往復）
あわら三国 特急バス	H24 11/23～2/3 土日祝（指定日）13日間（1日8便）	あわら温泉⇒東尋坊・松島水族館など
	H25 7/20～10/27 土日祝（指定日）33日間（1日8便） <調整中> 料金：2日間フリーパス 1,000円	あわら・恐竜号と運行時期をあわせることにより、 松島水族館と恐竜博物館の周遊性を確保



○あわら三国特急バス

○金沢駅～あわら温泉直行バスの実証運行（H25～） 7月～3月（予定） 1日1往復